

# 第15回 埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議 次第

日時 令和2年10月15日(木)  
17時30分～19時00分

会場 危機管理防災センター本部会議室

1 開会

2 議事

新型コロナウイルス感染症 現状の分析・評価と今後の対応

3 閉会

## 配布資料一覧

- 1 出席者名簿
- 2 ご議論いただきたいポイント
- 3 配席図
- 4 埼玉県新型コロナウイルス専門家会議設置要綱
- 5 説明資料1 PCR検査等の現状
- 6 説明資料2 陽性率の推移
- 7 説明資料3 陽性者数と退院・療養終了者数の推移
- 8 説明資料4 病床使用率の推移
- 9 説明資料5 3週間の発生動向について（年齢別）（経路別）
- 10 説明資料6 人口10万人あたりの新規陽性者数（1週間ごと）
- 11 説明資料7 発表者数と発症者数の比較
- 12 説明資料8 分科会モニタリング指標
- 13 説明資料9 各種分析資料
- 14 説明資料10 新型コロナウイルス感染症の集団感染事案について
- 15 説明資料11 埼玉県におけるイベントの取扱いについて
- 16 説明資料12 浦和競馬場における有観客数の段階的緩和について
- 17 説明資料13 次のインフルエンザ流行期に備えた体制整備について
- 18 説明資料14 新型コロナウイルス感染症専用医療施設に係る病床整備計画の公募について

## 埼玉県新型コロナウイルス専門家会議出席者名簿

### 【委員（敬称略 五十音順）】

岡部 信彦 川崎市健康安全研究所 所長

金井 忠男 埼玉県医師会 会長

坂木 晴世 国立病院機構西埼玉中央病院 専門看護師（WEB 参加）

松田 久美子 埼玉県看護協会 会長

光武 耕太郎 埼玉医科大学国際医療センター 教授

### 【県側参加者】

大野 元裕 知事

渡辺 充 浦和競馬組合 副管理者兼事務局長

山野 均 県民生活部長

森尾 博之 危機管理防災部長

関本 建二 保健医療部長

濱川 敦 都市整備部長

星 永進 保健医療部 参事

本多 麻夫 保健医療部 参事

岸本 剛 衛生研究所 副所長

## ご議論いただきたいポイント

埼玉県現状分析・評価を踏まえた今後の対応について

ア 現状の分析・評価

イ 埼玉県におけるイベントの取扱いについて

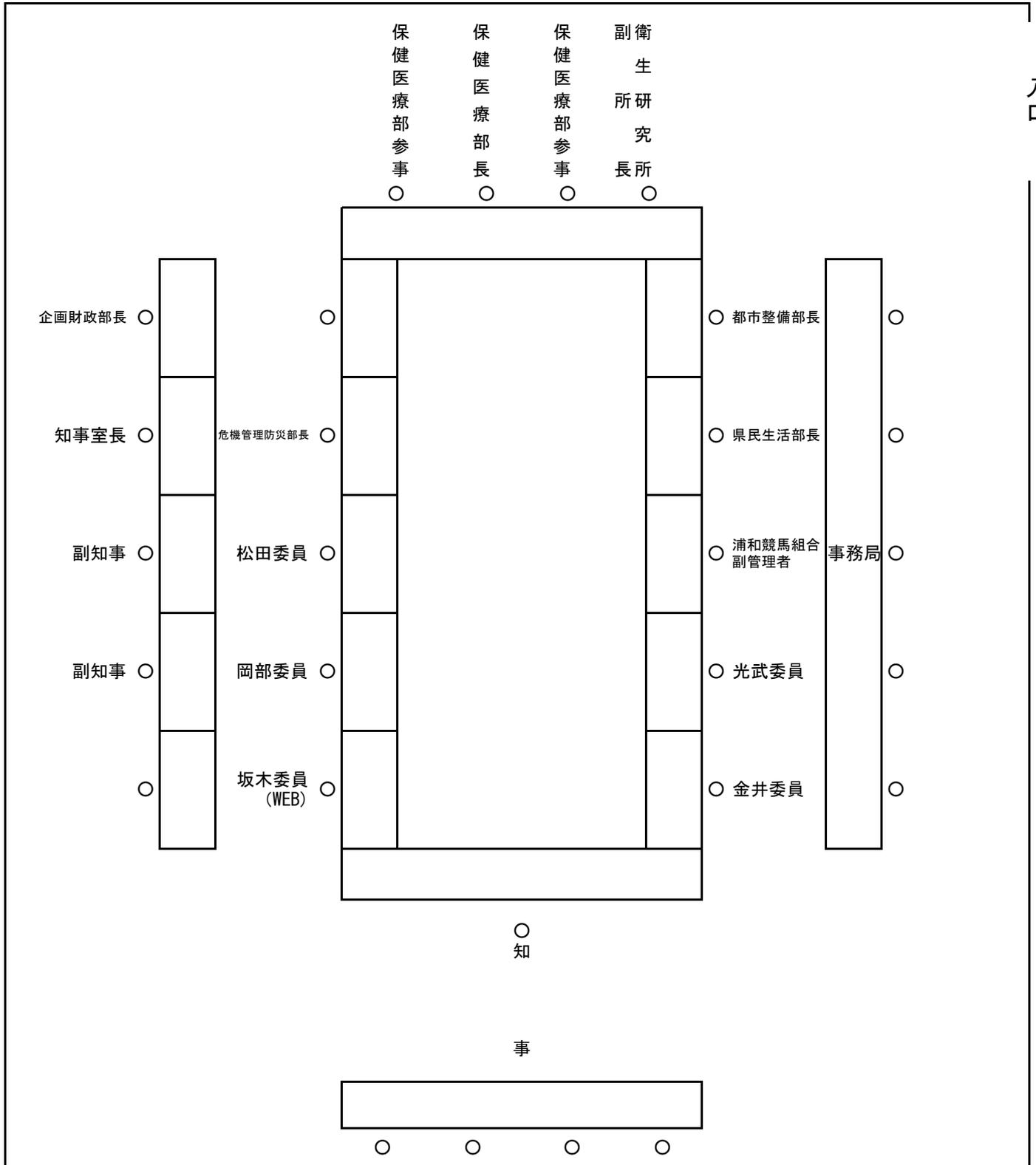
ウ 浦和競馬場における有観客数の段階的緩和について

エ 次のインフルエンザ流行期に備えた体制整備について

オ 新型コロナウイルス感染症専用医療施設に係る病床整備計画  
の公募について

# 第15回埼玉県新型感染症専門家会議 座席表

令和2年10月15日  
危機管理防災センター  
2階本部会議室



# 埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議設置要綱

## （目的）

第1条 新型コロナウイルス感染症等の発生状況等を踏まえ、本県の実情に合った対策を検討するために、県内外の感染症の専門家からなる「埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議」（以下「専門家会議」という。）を設置する。

## （項目）

第2条 専門家会議は、前条の目的を達成するために、次に掲げる事項について意見を述べるものとする。

- (1) 新型コロナウイルス感染症等に関する県の医療体制に関すること
- (2) 今後取り組むべき感染拡大防止策に関すること
- (3) その他必要とする項目に関すること

## （組織）

第3条 専門家会議は、別紙に掲げるメンバーをもって構成する。

2 主宰は知事が行う。

3 主宰に事故あるとき又は主宰が欠けたときは、主宰があらかじめ指名する者がその職務を代理する。

## （会議）

第4条 専門家会議は主宰が招集し、意見を聴く項目を提示し、会の進行を行う。

## （会議の公開・非公開）

第5条 専門家会議は原則非公開とする。

## （事務局）

第6条 専門家会議の庶務は、保健医療部保健医療政策課において処理する。

## （その他）

第7条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し必要な事項は、主宰が別に定める。

## 附則

この要綱は、令和2年3月2日から施行する。

別紙（第3条関係）

岡部 信彦 川崎市健康安全研究所 所長

金井 忠男 埼玉県医師会 会長

川名 明彦 防衛医科大学校 教授  
＜内科学（感染症・呼吸器）＞

坂木 晴世 独立行政法人国立病院機構西埼玉中央病院  
感染管理認定看護師

松田 久美子 埼玉県看護協会 会長

光武 耕太郎 埼玉医科大学国際医療センター教授  
＜感染症科・感染制御科＞

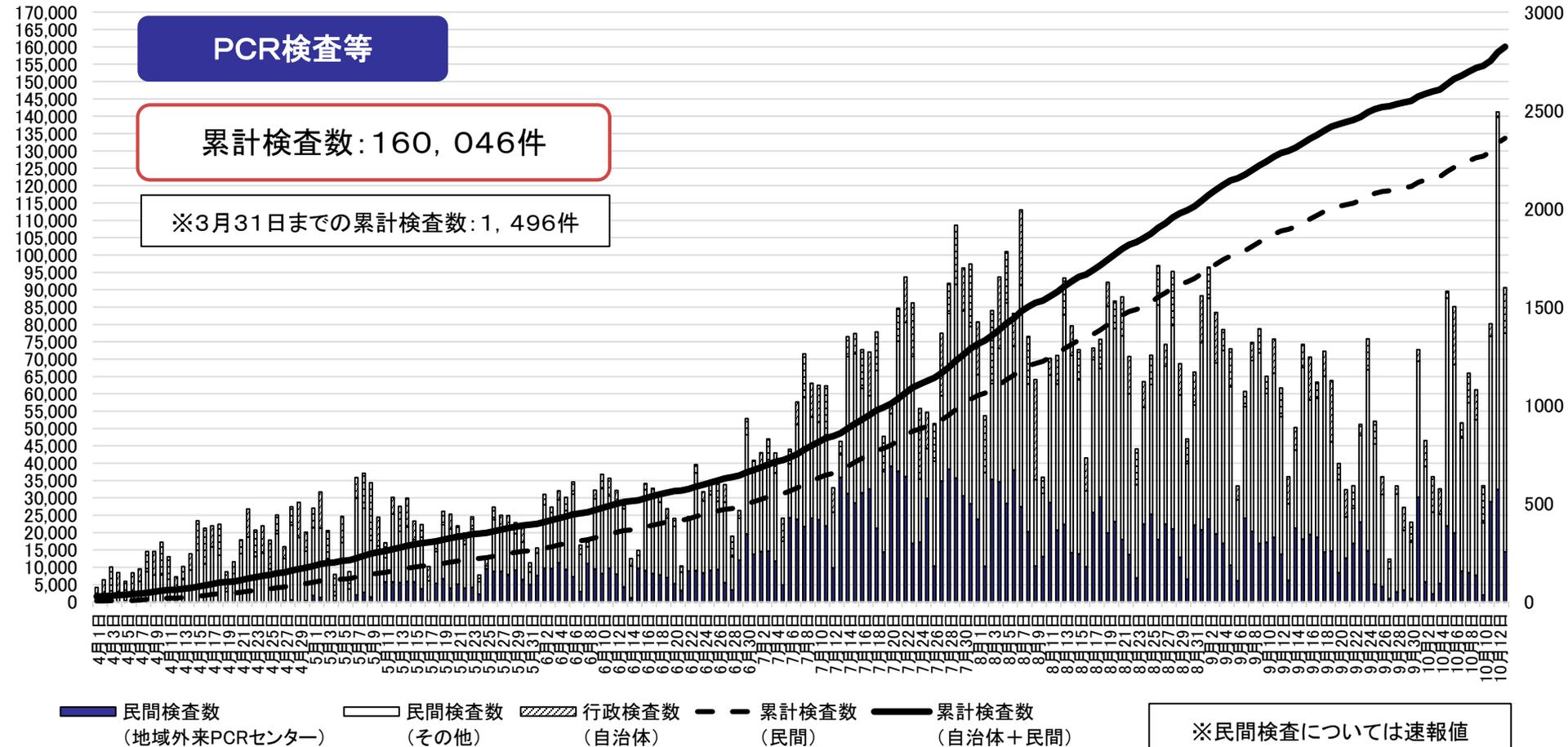
# PCR検査等の現状

資料 1

PCR検査等

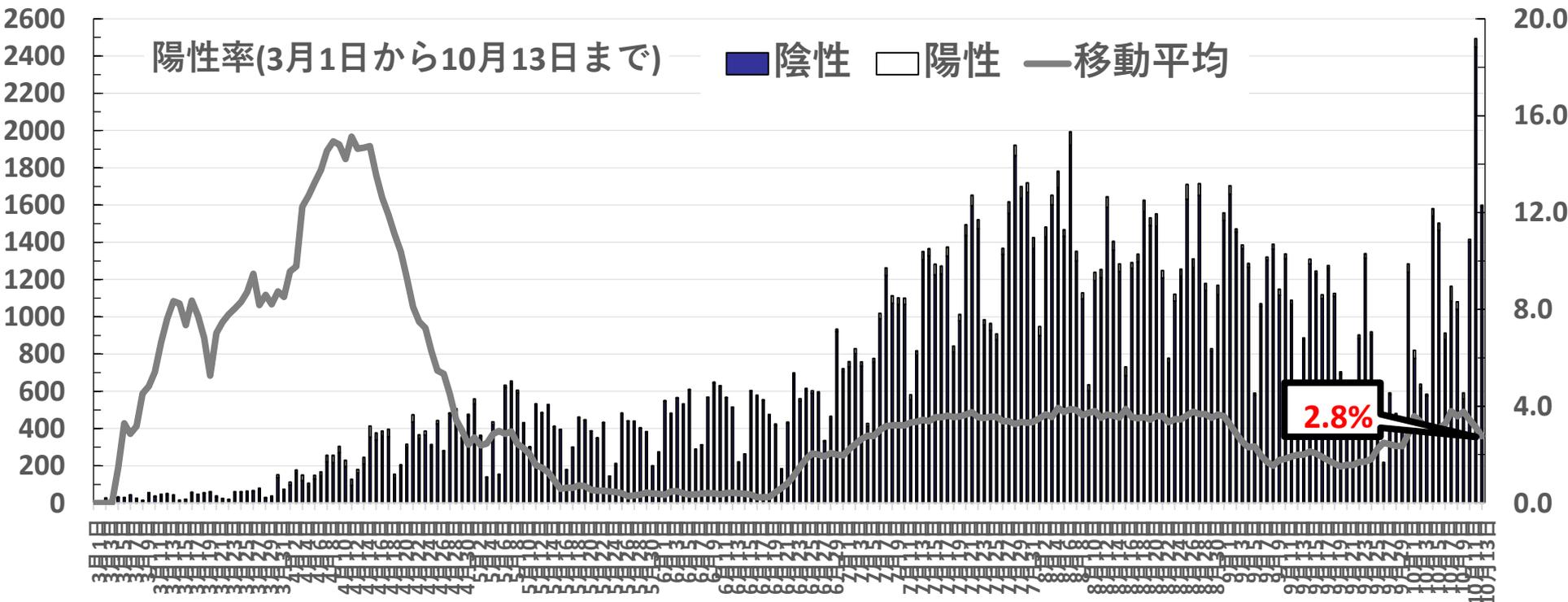
累計検査数: 160, 046件

※3月31日までの累計検査数: 1, 496件



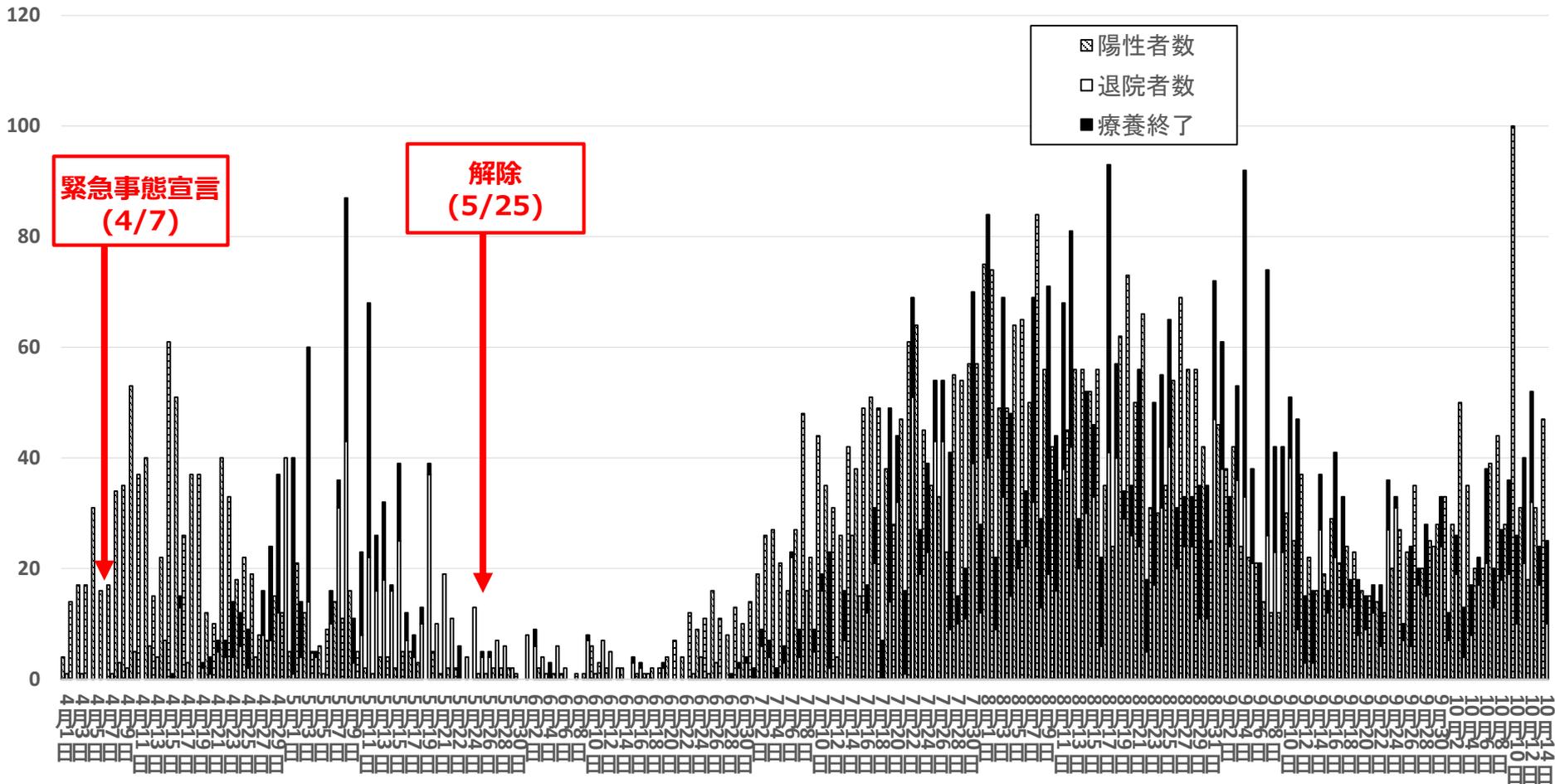
# 陽性率の推移

資料 2

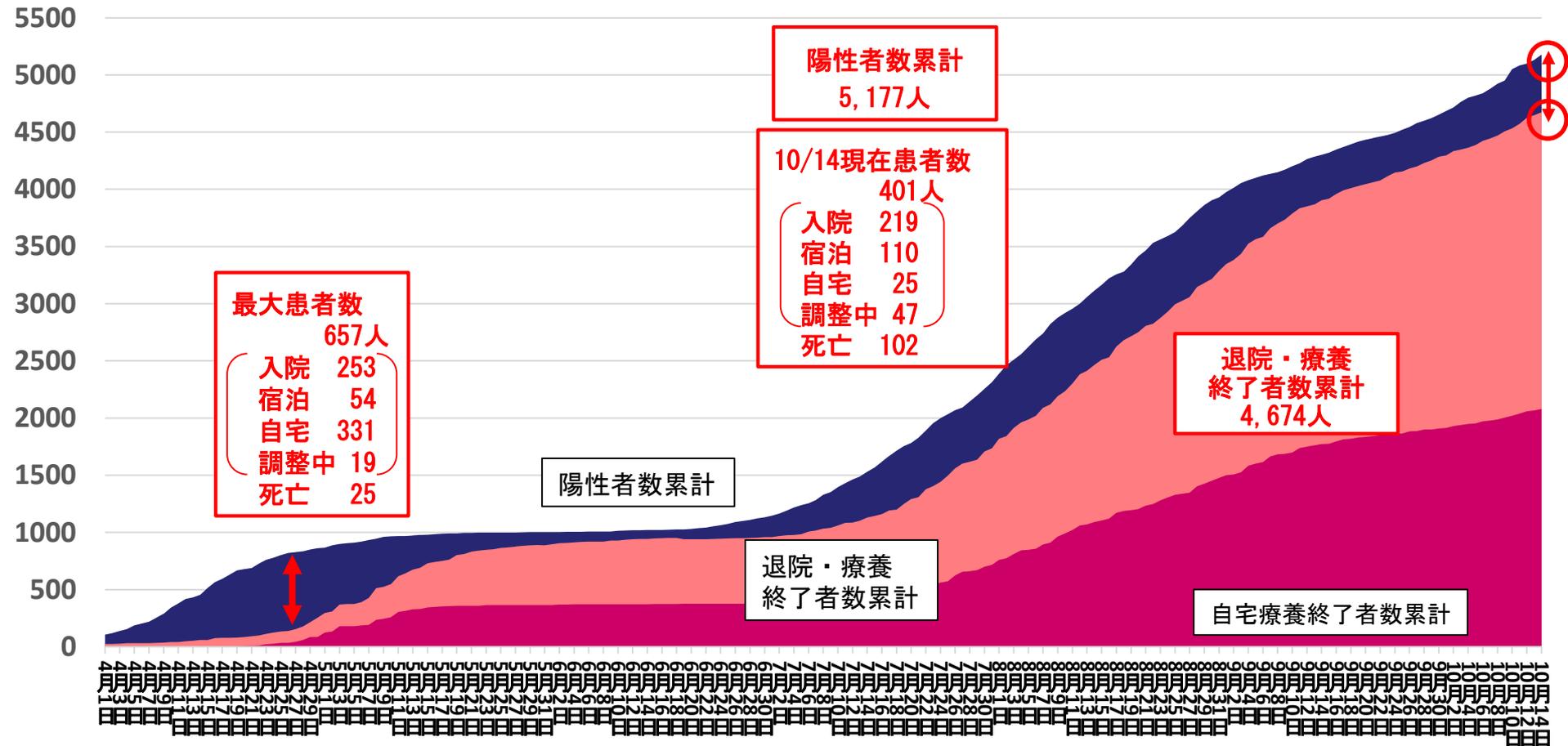


※陽性率は、民間検査の検査人数が報告されるまでのタイムラグなど日々の結果のばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、移動平均の値を使用。  
「過去7日間に判明した陽性者数」を「過去7日間に判明した陽性者数と陰性者数の和」で除した値を、その日の「陽性率(移動平均)」としている。  
※民間検査分は速報値であるため、遡って数値を修正する場合がある。  
※陰性確認のための検査は含まれていない。

# 陽性者数と退院・療養終了者数の推移(日別)

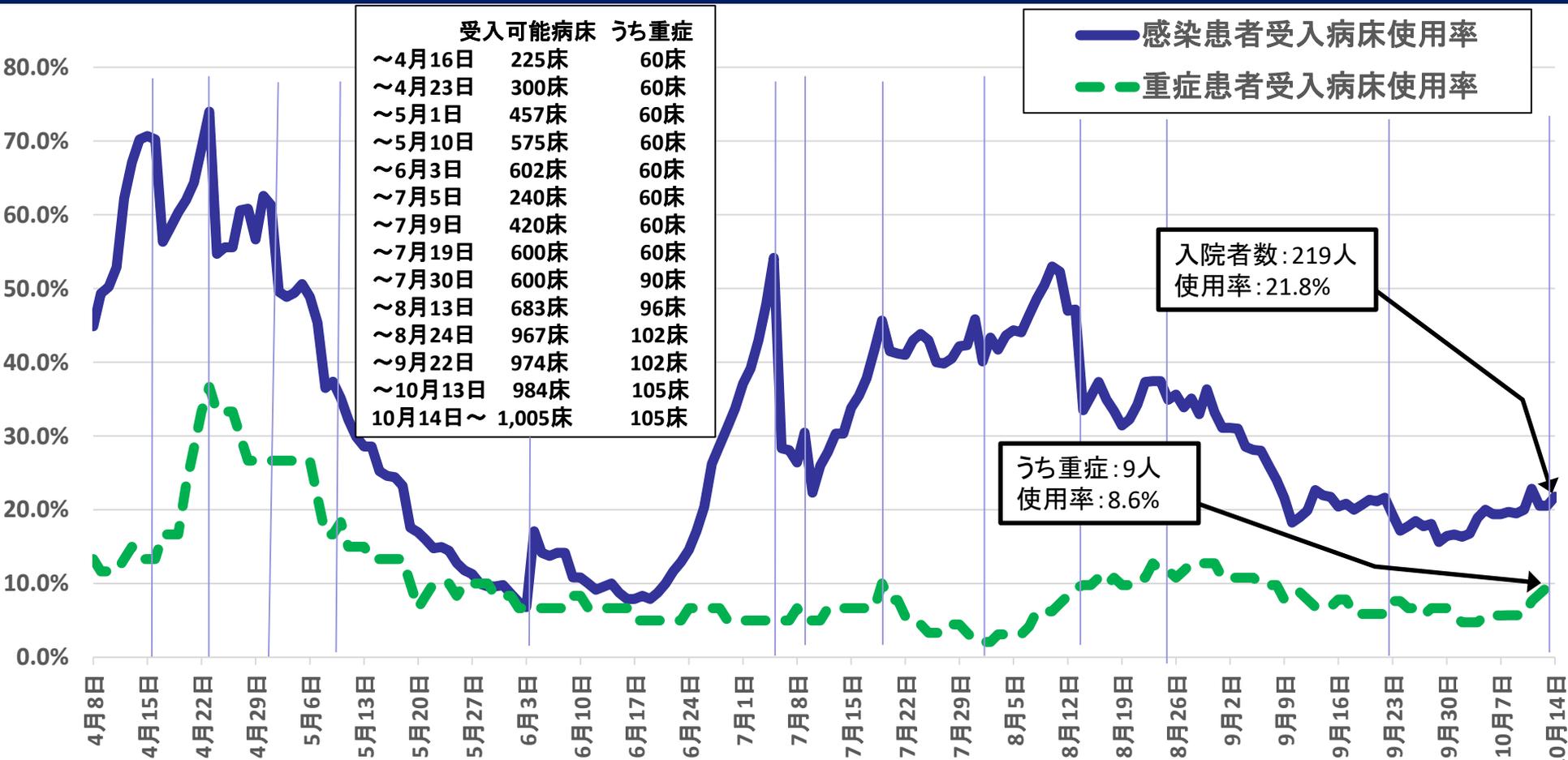


# 陽性者数と退院・療養終了者数の推移(累計)



# 病床使用率の推移

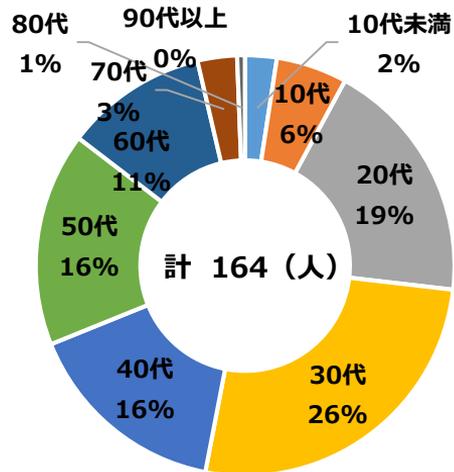
資料 4



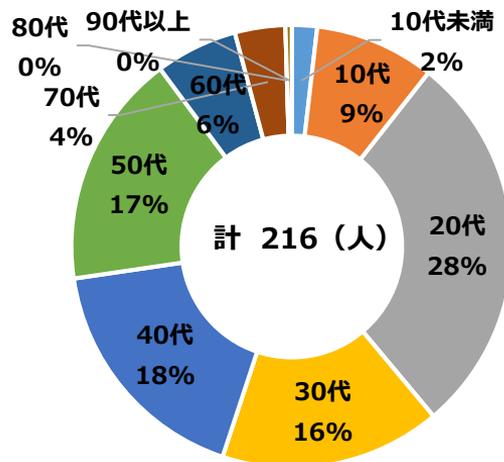
# 3週間の発生動向について(年齢別)

資料 5

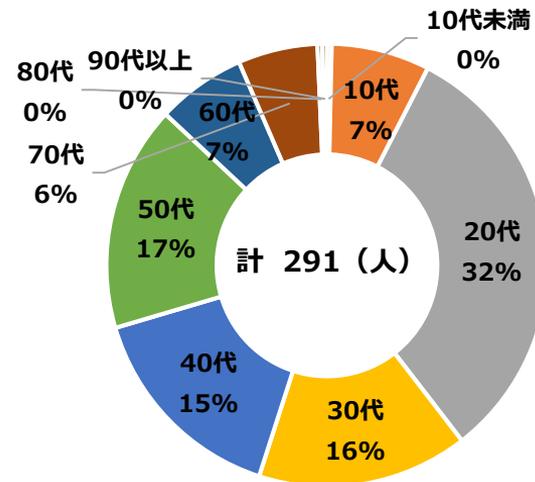
①9月23日～9月29日



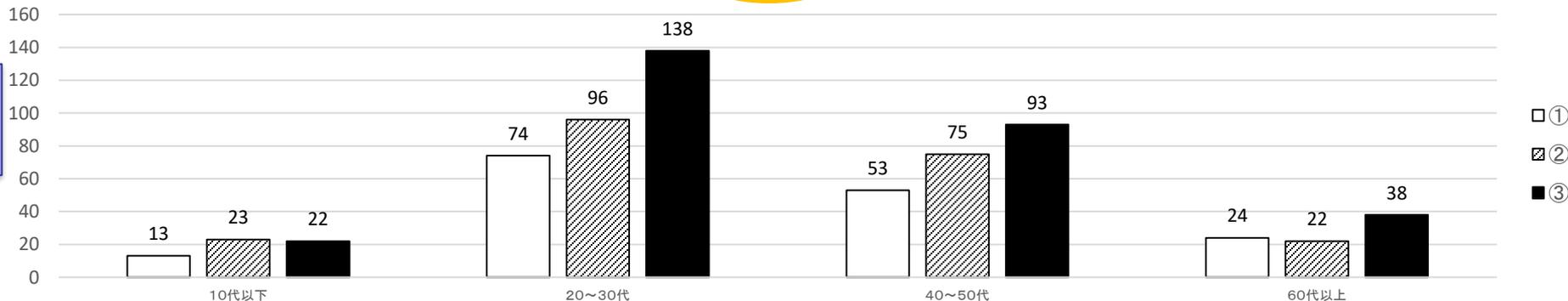
②9月30日～10月6日



③10月7日～10月13日



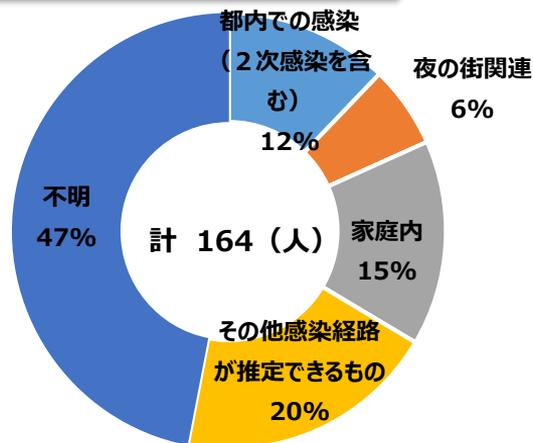
実数



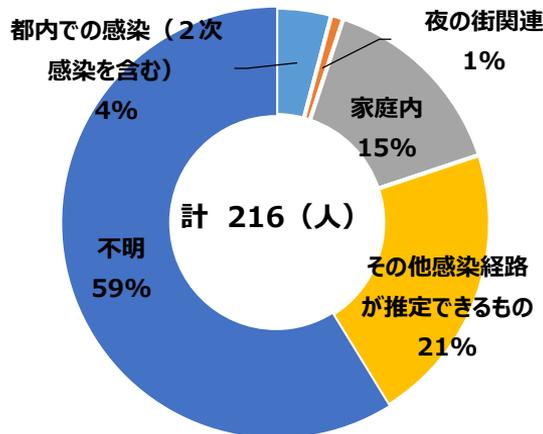
# 3週間の発生動向について(経路別)

資料5-1

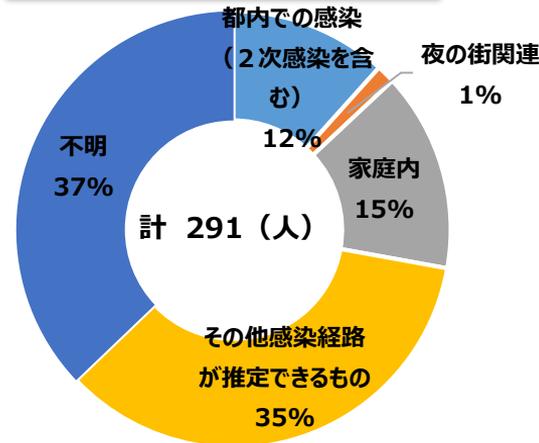
①9月23日～9月29日



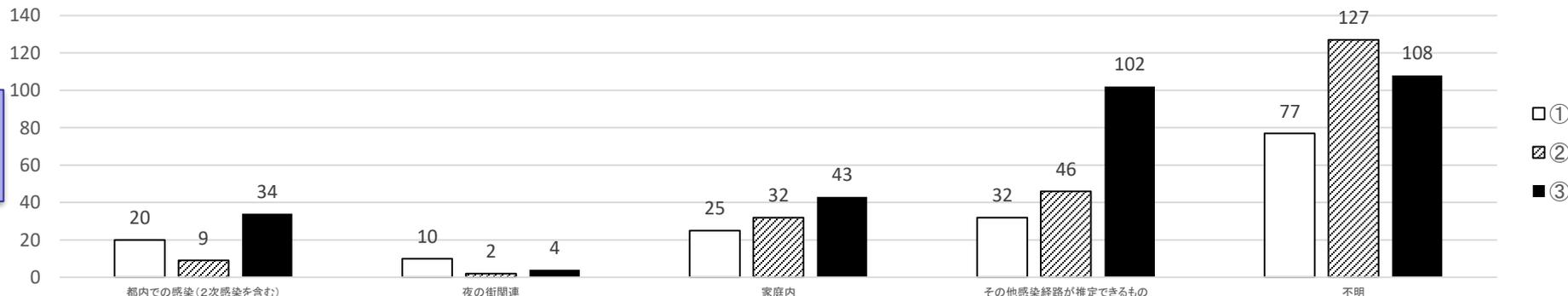
②9月30日～10月6日



③10月7日～10月13日



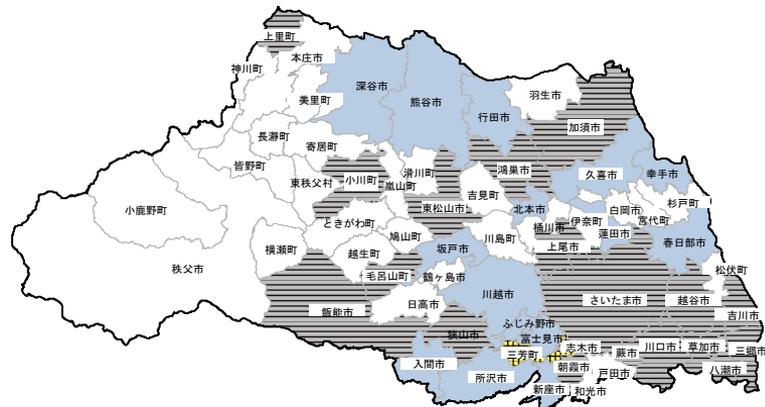
実数



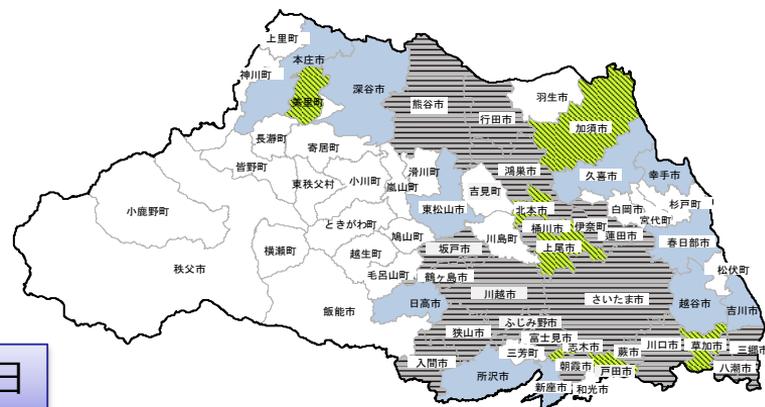
# 人口10万人あたりの新規陽性者数(1週間ごと)

資料 6

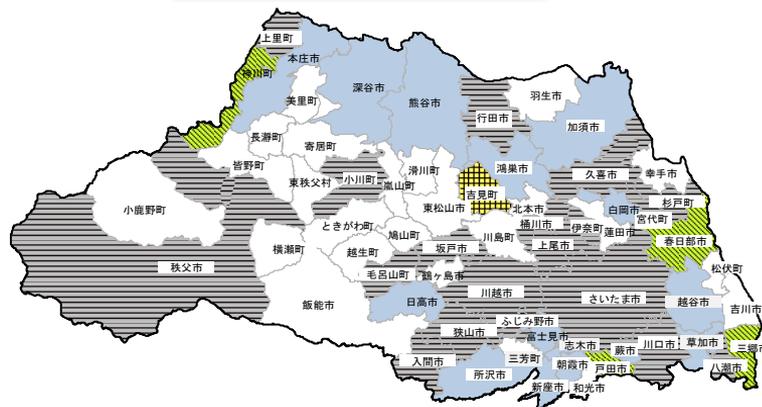
9月24日～9月30日



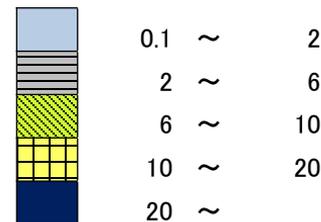
10月8日～10月14日



10月1日～10月7日

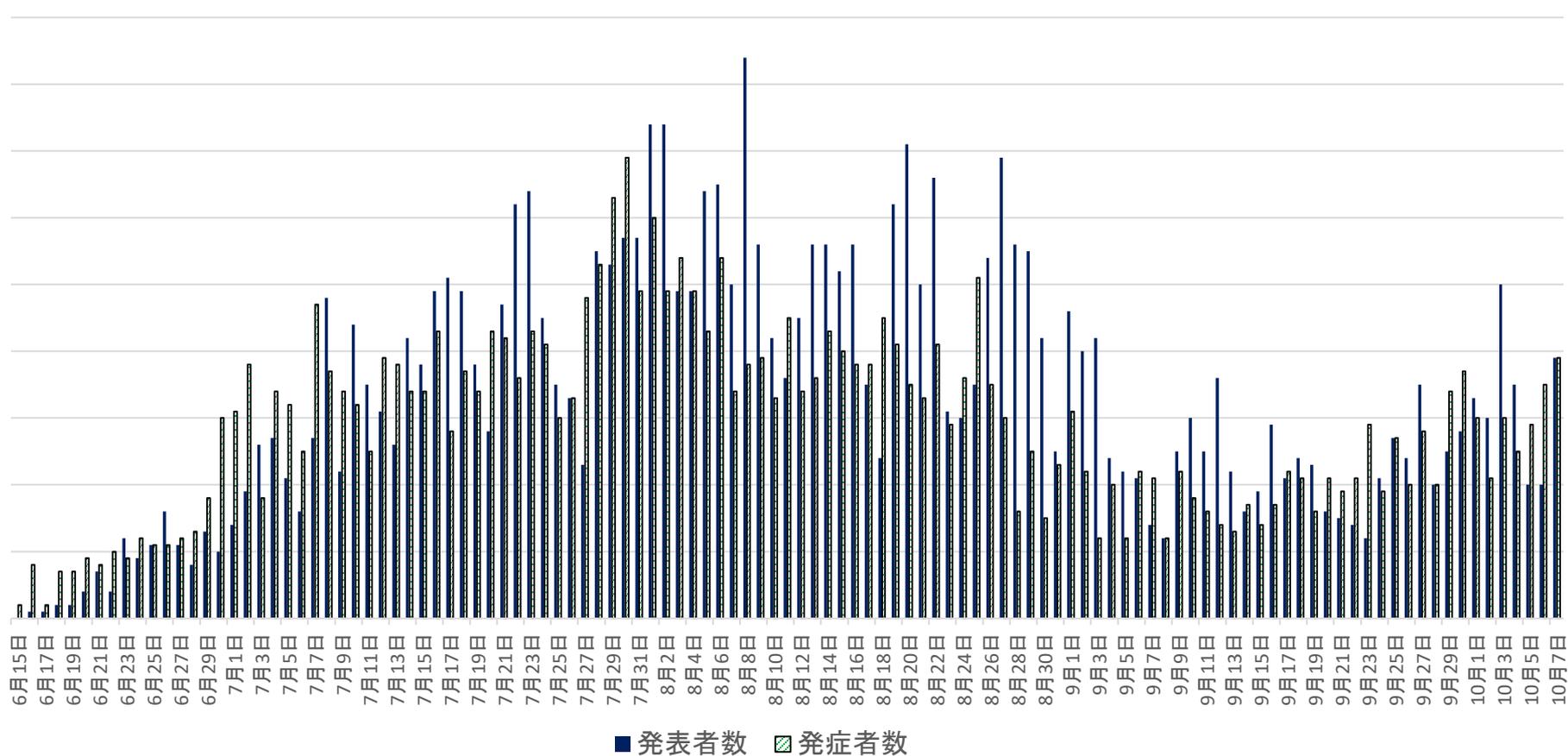


(人口10万人あたりの人数)



# 発表者数と発症者数の比較

資料 7



# 感染状況判断の新たな指標（1014時点）

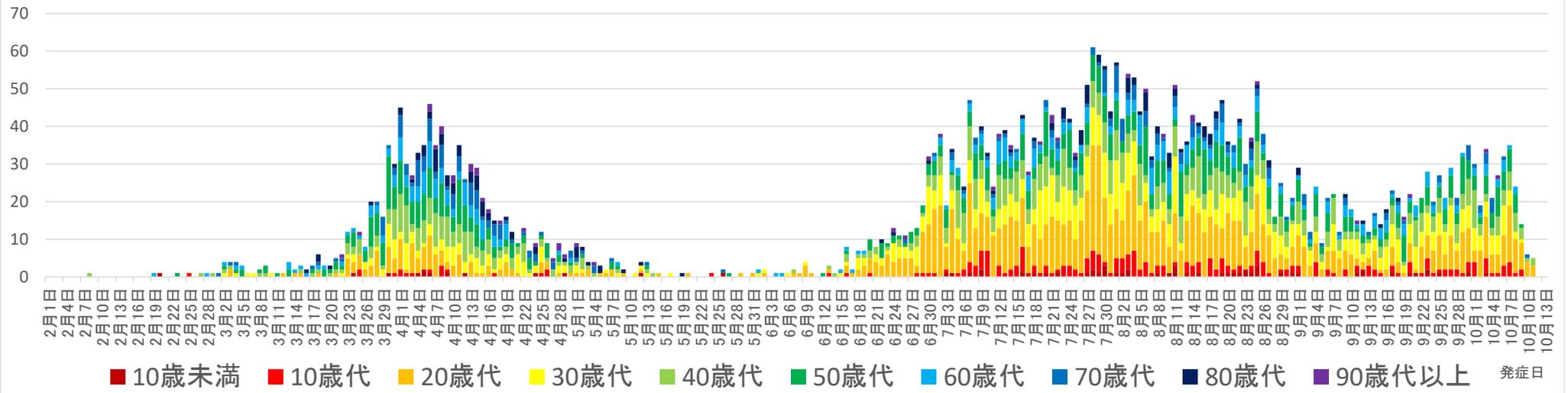
資料8

	医療提供体制などの負荷		監視体制	感染の状況			
	病床のひっ迫具合		療養者数	PCR陽性率	新規報告数	直近1週間と先週1週間の比較	感染経路不明割合
	病床全体	うち重症者用病床					
ステージⅢの指標	①最大確保病床の占有率 1/5(20%)以上 ②現時点の確保病床数の占有率 1/4(25%)以上		人口10万人 当たりの全療 養者数 15人以上	10%	1週間10万人 当たり 15人以上	直近1週間が 先週1週間より 多い	50%
ステージⅣの指標	①最大確保病床の占有率 1/2(50%)以上		25人以上		25人以上		
<b>本県</b>	① <b>15.6%</b> ② <b>21.8%</b>  最大確保病床： 1,400床 現時点の確保病 床(即応病床)： 1,005床 使用中の病床： 219床	① <b>4.5%</b> ② <b>8.6%</b>  最大確保病床： 200床 現時点の確保病 床(即応病床)： 105床 使用中の病床： 9床	<b>5.4人</b> <b>(401人)</b>	<b>2.8%</b> <b>(10/13)</b>	<b>4.0人</b> <b>(298人)</b> <b>(10/8~10/14)</b>	<b>298人</b> <b>(10/8~10/14)</b>  <b>227人</b> <b>(10/1~10/7)</b>	<b>37%</b> <b>(10/7~10/13)</b>

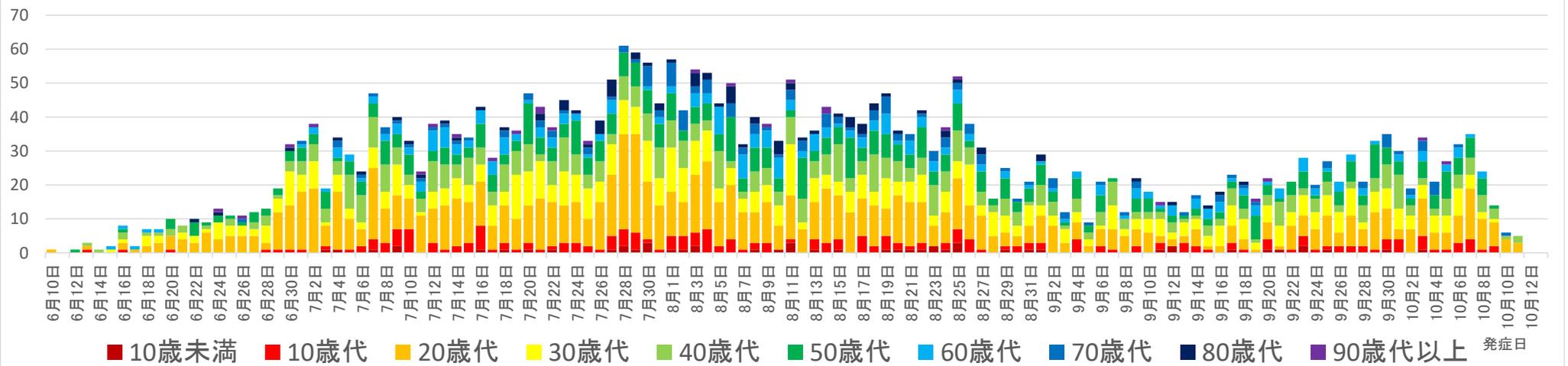
# 年齢別発症者数（発症日ベース）

資料9

## 年齢別発症者数

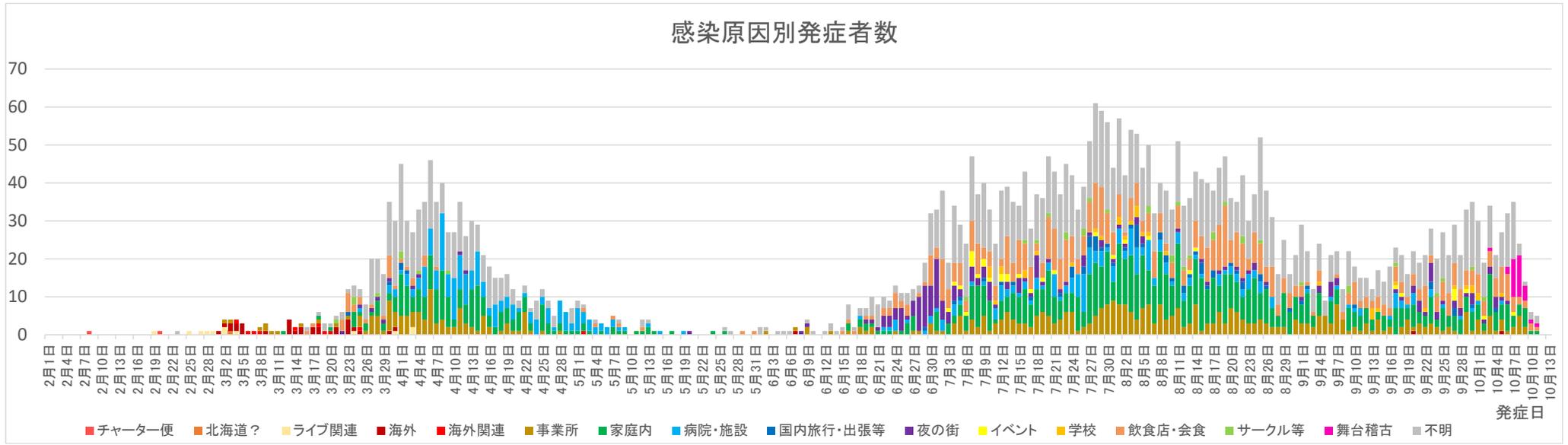


## 年齢別発症者数 6/10-10/13

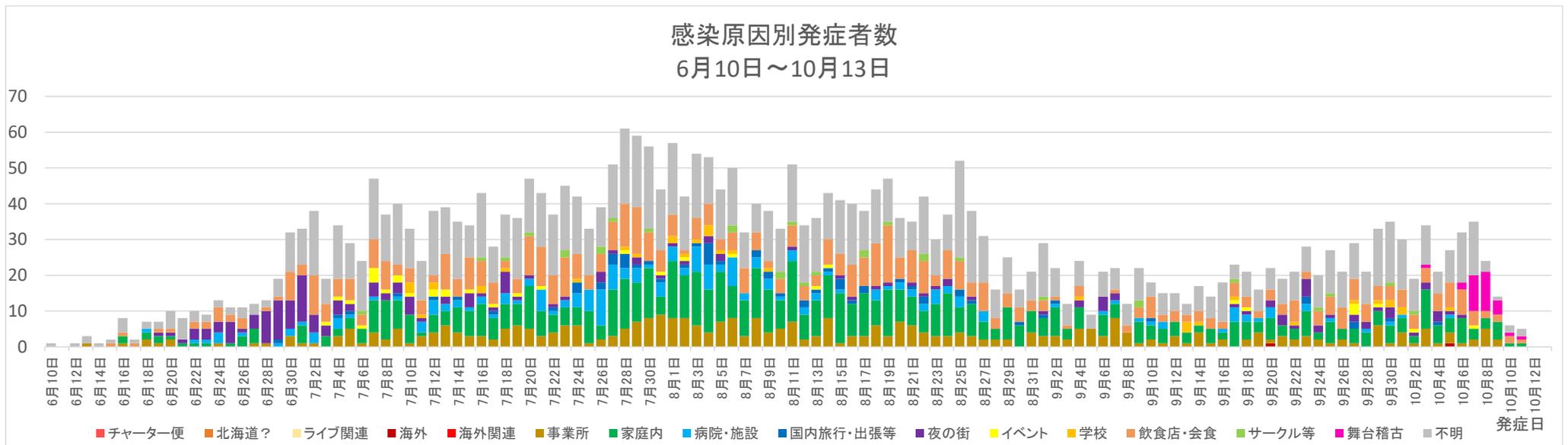


# 感染原因別発症者数（発症日ベース）

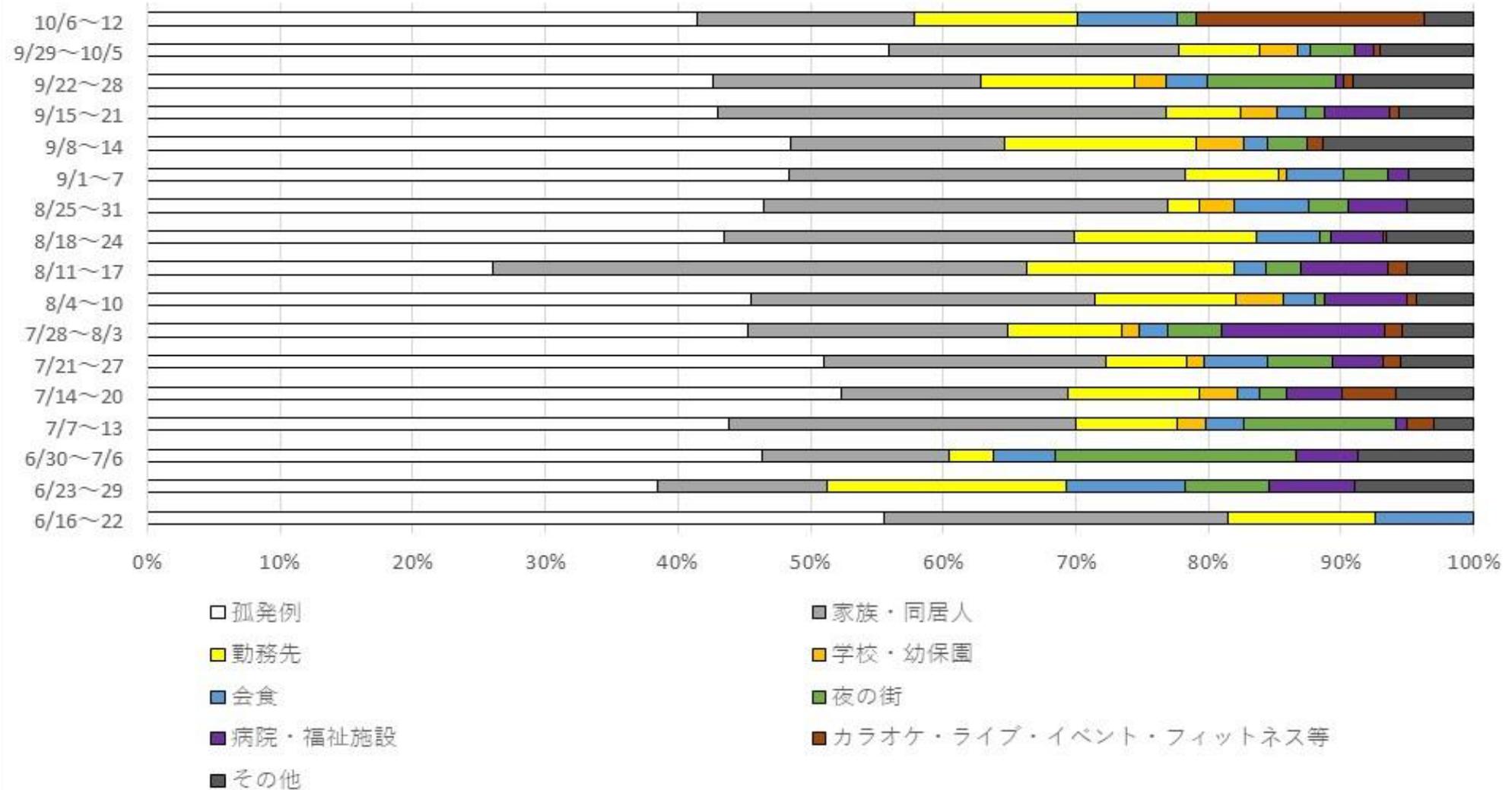
## 感染原因別発症者数



## 感染原因別発症者数 6月10日～10月13日



## 感染経路割合の推移（判明日ベース）



## 概要

- ・県内の劇団ミュージカル座（さいたま市浦和区常盤）の稽古場において、多数の関係者が、新型コロナウイルス感染症に集団感染していることが判明した。
- ・稽古は、10月公演予定の舞台のためのもので、10月4日（日）と6日（火）の2日間行われ、参加した関係者は115名で、このうち72名に新型コロナウイルス感染症の感染が判明している（10月13日現在）

## 115名の内訳

- 10月公演予定舞台の出演者等91名
- 10月4日（日）に開催した日曜レッスンの参加者及び事務員等24名（稽古場に同席）

## 経緯

- ・10月7日（水）に初発の陽性者を確認
- ・10月8日（木）劇団が稽古出席者全員（91名）にPCR検査を受けるよう指示
- ・10月13日（火）までに、稽古出席者91名のうち89名がPCR検査を受け、72名の陽性、17名の陰性を確認  
また、日曜レッスン出席者等24名について検査を受診すべく調整中（2名検査済み）

## 稽古場の状況（10/4及び10/6）

- ・1時間弱通し稽古（窓は音漏れ防止のため締め切り※）→5分休憩（窓を開けて換気、大型ファン稼働（稽古中も））→1時間弱通し稽古  
※当日は80㎡と70㎡のスタジオに計115人が参加していた。
- ・通し稽古の際、劇団関係者の約半数がマウスシールドを装着、その他の半数はマスクを装着

## 対応

- ・さいたま市に対して、検査対象の拡大、積極的疫学調査の徹底を要請。
- ・県民に対して、改めて3密の回避の徹底、マスク着用等について呼びかける。

## 埼玉県におけるイベントの取扱いについて

令和 2 年 1 0 月 1 5 日

県では、11月30日までのプロスポーツイベント等について、新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づき、下記のとおり協力を要請しています。

これまでのプロスポーツイベント等の開催状況等を踏まえて、今後の方向性について御意見を伺います。

## 記

## 1 期 間

令和2年9月19日（土）から11月30日（月）まで

## 2 内 容

## (1) プロスポーツイベント等（全国的移動を伴うもの）

ア 参加人数及び収容率は、国が示す目安を上限とする。

イ イベント主催者及び施設管理者に対し、次のことを求める。

- ・ 入退場時の状況や観客輸送なども含め感染防止対策について検証しながら、段階的に参加人数を引き上げること
- ・ 感染防止措置に万全を確保できる参加人数及び感染防止対策を対外的に宣言するとともに、開催結果を検証の上、改善や見直しの内容等を発表すること
- ・ 国及び県の接触確認アプリを必ず導入すること

## (2) その他のイベント

ア 国が示す目安を上限とする。

イ 大規模イベント（参加者1,000人超）では、イベント主催者及び施設管理者に対し、次のことを求める。

- ・ 感染防止措置に万全を確保できる参加人数及び感染防止対策を対外的に宣言すること
- ・ 国及び県の接触確認アプリを必ず導入すること

# 当面11月末までのイベント開催制限の考え方について（概要）

【別紙1】

- 感染防止対策と経済社会活動の両立のため、新たな日常の構築を図る。徹底した感染防止対策の下での安全なイベント開催を日常化していく。
- イベントの収容率要件及び人数上限については、イベントでの感染状況やシミュレーション等で得られた知見（適切な換気の下、マスクをして声を出さなければ、観客同士の感染リスクは低い。入退場やトイレ等の三密回避が重要等）を踏まえ、感染防止対策と目安のあり方について見直しを行う。
- 得られた知見等を踏まえた業種別ガイドラインの見直しを前提に、必要な感染防止策が担保される場合（別紙3「収容率及び人数上限の緩和を適用する場合の条件について」）には緩和することとし、**当面11月末まで**、以下の取扱いとする方針とする。
  - ① 収容率要件については、感染リスクの少ないイベント（クラシック音楽コンサート等）については**100%以内**に緩和する。その他のイベント（ロックコンサート、スポーツイベント等）については**50%以内**（※）とする。
  - ② 人数上限については、5,000人を超え、**収容人数の50%までを可**とする。
- 今後、一週間程度の周知・準備期間を考慮し、**9月19日より施行**する。
- 地域の感染状況等に応じ、都道府県知事の判断により厳しい制限を課すことも可能である。また、大規模なイベント（参加者1,000人超）の主催者等は各都道府県に事前に相談し、各都道府県は感染状況やイベントの態様等に応じて、個別のイベント開催のあり方を適切に判断する。入退場や共有部、公共交通機関の三密回避が難しい場合、回避可能な人数に制限する。
- 全国的な感染拡大やイベントでのクラスターが発生した場合、政府は、感染状況を分析し、**業種別ガイドラインの見直しや収容率要件・人数上限の見直し等適切な対応を行う**。
- 12月以降のあり方については、感染状況、イベントの実施状況等を踏まえ、改めて検討を行う。

（※）異なるグループ間では座席を1席空け、同一グループ（5人以内に限る。）内では座席間隔を設けなくともよい。すなわち、収容率は50%を超える場合がある。

時期		収容率	人数上限
現在	屋内	50%以内	5,000人
	屋外	十分な間隔（*できれば2m）	5,000人

時期		収容率	人数上限
当面11月末まで	イベントの類型	<b>大声での歓声・声援等がないことを前提とするもの</b> ・クラシック音楽コンサート、演劇等、舞踊、伝統芸能、芸能・演芸、公演・式典、展示会 等	①収容人数10,000人超 ⇒収容人数の50% ②収容人数10,000人以下 ⇒5,000人 （注）収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度（両方の条件を満たす必要）。
		<b>大声での歓声・声援等が想定されるもの</b> ・ロック、ポップコンサート、スポーツイベント、公営競技、公演、ライブハウス・ナイトクラブでのイベント →詳細は次頁参照	
		100%以内 （席がない場合は適切な間隔）	50%（※）以内 （席がない場合は十分な間隔）

プロスポーツイベント等の開催状況等について

1 感染防止対策について

	野球 (埼玉西武ライオンズ)		サッカー (大宮アルディージャ、浦和レッズ)		さいたまスーパーアリーナ			
					スポーツイベント		音楽イベント	
	感染防止対策 (NPBガイドラインにより)	現場での状況と対応	感染防止対策 (Jリーグガイドラインにより)	現場での状況と対応	感染防止対策 (業種別ガイドライン・さいたまアリーナガイドラインにより)	現場での状況と対応	感染防止対策 (業種別ガイドライン・さいたまアリーナガイドラインにより)	現場での状況と対応
入場以前	<ul style="list-style-type: none"> <li>HPで留意事項を周知</li> <li>来場者情報の事前把握(氏名、連絡先等)</li> <li>全座席、手すり等の消毒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別な混乱なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>HPで留意事項を周知</li> <li>来場者情報の事前把握(氏名、連絡先等)</li> <li>埼玉高速鉄道の増便、有料駐車場の開設(浦和レッズのみ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別な混乱なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>HPで留意事項を周知</li> <li>来場者情報の事前把握(氏名、連絡先等)</li> <li>電子チケットの導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別な混乱なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>HPで留意事項を周知</li> <li>来場者情報の事前把握(氏名、連絡先等)</li> <li>電子チケットの導入</li> </ul>	開催実績なし
入場時	<ul style="list-style-type: none"> <li>距離を保った入場(約1m)</li> <li>マスク着用の確認</li> <li>消毒、検温の徹底</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>密の発生なし</li> <li>マスク未着用者に注意喚起(数名)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>距離を保った入場(約1m)</li> <li>マスク着用の確認</li> <li>消毒、検温の徹底</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>密の発生なし</li> <li>マスク未着用者に注意喚起(問題なし)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な間隔を保った入場</li> <li>マスク着用の確認</li> <li>消毒、検温の徹底</li> <li>グッズ等の事前オンライン販売推奨</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一時的な滞留に注意喚起(次第に解消)</li> <li>着用の徹底を確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な間隔を保った入場</li> <li>マスク着用の確認</li> <li>消毒、検温の徹底</li> <li>グッズ等の事前オンライン販売推奨</li> </ul>	
観戦時	<ul style="list-style-type: none"> <li>距離を保った座席</li> <li>ガイドラインに沿った飲食ブース等の運営 アルコールは6回裏終了時まで販売</li> <li>応援禁止事項の遵守(歌、大声等)</li> <li>売店・トイレの待機列整理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね適切に観戦</li> <li>マスク未着用者に直接注意喚起(数名)</li> <li>会場アナウンスや直接声掛け対応(大声等の応援禁止行為が発生)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>距離を保った座席</li> <li>ガイドラインに沿った飲食ブース等の運営 飲み物は、ソフトドリンクのみ提供 食べ物は、あらかじめ調理し包装したもののみ提供(浦和レッズのみ)</li> <li>応援禁止事項の遵守(歌、大声、指笛等)</li> <li>売店・トイレの待機列整理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね適切に観戦</li> <li>特別な混乱なし</li> <li>マスク未着用者に直接注意喚起(数名)</li> <li>密の発生なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>距離を保った座席</li> <li>マスク着用の徹底</li> <li>応援禁止事項の遵守(大声等)</li> <li>売店・トイレの待機列整理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね適切に観戦</li> <li>着用の徹底を確認</li> <li>アナウンス等により注意喚起</li> <li>密の発生なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>距離を保った座席</li> <li>マスク着用の徹底</li> <li>応援禁止事項の遵守(歌、大声等)</li> <li>売店・トイレの待機列整理</li> </ul>	
退場時	<ul style="list-style-type: none"> <li>距離を保った退場(場内アナウンス等で呼びかけ)</li> <li>退場ゲートの早期開放</li> <li>時差退場の促進</li> <li>西武鉄道の増便・車両の増強</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>密の発生なし</li> <li>退場ルートや駅前で特別な混乱なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>距離を保った退場(場内アナウンス等で呼びかけ)</li> <li>時差退場の促進</li> <li>退場ゲートの早期開放(大宮アルディージャのみ)</li> <li>埼玉高速鉄道の増便、臨時ホーム活用(浦和レッズのみ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>密の発生なし</li> <li>退場時や駅前で特段の混乱なし</li> <li>退場ルートや駅前で特別な混乱なし</li> <li>特別な混乱なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>距離を保った退場(場内アナウンス等で呼びかけ)</li> <li>時差退場の促進</li> <li>利用駅分散の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>密の発生なし</li> <li>ゲート及びビコンコースで混乱なし</li> <li>駅前で特別な混乱なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>距離を保った退場(場内アナウンス等で呼びかけ)</li> <li>時差退場の促進</li> <li>利用駅分散の促進</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>国及び県の接触確認アプリの導入と周知</li> <li>感染対策アンケートの実施及び検証</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>チラシ配布による周知を徹底</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国及び県の接触確認アプリ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オーロラビジョン、場内アナウンスで、呼びかけ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国及び県の接触確認アプリ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大型ビジョン、場内アナウンス、会場内外のポスターで呼びかけ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国及び県の接触確認アプリ</li> </ul>	

## 2 入場者数の状況

### (1)実績

野球				サッカー								さいたまスーパーアリーナ							
埼玉西武ライオンズ				大宮アルディージャ				浦和レッドダイヤモンズ				スポーツイベント				音楽イベント			
日程	要請上限	チーム設定上限	入場者数	日程	要請上限	チーム設定上限	入場者数	日程	要請上限	チーム設定上限	入場者数	日程	要請上限	主催者設定上限	入場者数	日程	要請上限	主催者設定上限	入場者数
8/11～9/18 (15試合)	5,000人	5,000人	4,662人 最大4,747人 最小4,591人	8/12～9/13 (5試合)	5,000人	3,700人	2,363人 最大3,029人 最小1,844人	8/1～9/9 (5試合)	5,000人	5,000人	4,335人 最大4,435人 最小4,237人	9/27 (格闘技)	11,250人 収容率50%	5,000人	4,696人				
9/19～27 (6試合)	15,478人 収容率50%	10,000人	8,170人 最大9,471人 最小6,438人	9/23～30 (2試合)	7,750人 収容率50%	3,700人	1,614人 最大1,917人 最小1,312人	9/20～30 (3試合)	30,000人 収容率50%	7,000人	6,094人 最大5,623人 最小6,357人	10/3 (フィギュアスケート)	11,250人 収容率50%	7,000人	昼1,292人 夜1,157人				
10/6～8 (3試合)	15,478人 収容率50%	12,000人	6,449人 最大6,597人 最小6,336人	10/10 (1試合)	7,750人 収容率50%	6,200人	1,389人	10/4 (1試合)	30,000人 収容率50%	18,000人 収容率30%	9,357人								

### (2)今後の方向性

野球				サッカー								さいたまスーパーアリーナ							
埼玉西武ライオンズ				大宮アルディージャ				浦和レッドダイヤモンズ				スポーツイベント				音楽イベント			
10/16以降	15,478人 収容率50%	12,000人	-	10/14以降	7,750人 収容率50%	6,200人	-	10/18	30,000人 収容率50%	24,000人 収容率40%	-					12/12～13 (コンサート)	11,250人 収容率50%	-	-
																12/26～27 (コンサート)	11,250人 収容率50%	-	-

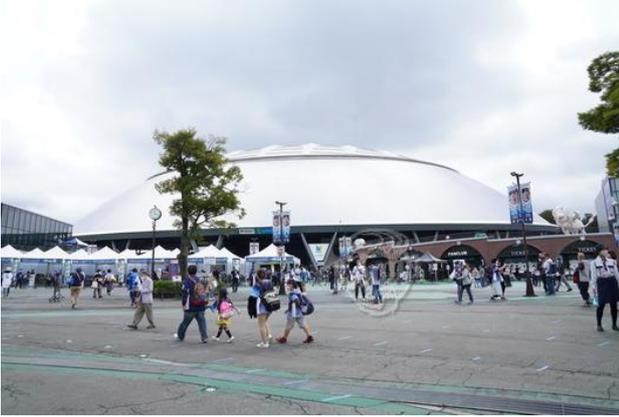
※ 12月以降も現在のイベントの取扱いが継続することを前提

※ 他会場での開催状況を検証し対策を強化

# 埼玉西武ライオンズホームゲーム

令和2年9月27日(日)他

入場時(入場ゲート付近)



試合中(1塁側スタンド)



試合中



イニング間(売店前)



退場時(分散退場)



試合終了後(西武球場前駅)



# 大宮アルディージャVS栃木SC

令和2年10月10日(土) 14:00キックオフ

入場時(ゲート2)



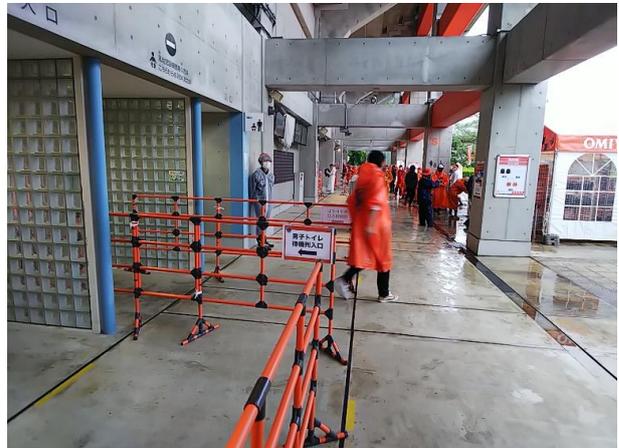
試合中(サイドスタンド)



試合中(メインスタンド)



ハーフタイム(トイレ前)



ハーフタイム(売店前)



退場時(ゲート2付近)



# 浦和レッドダイヤモンドズVS名古屋グランパス

令和2年10月4日(日) 17:00キックオフ

入場時(南門)



試合中(バックスタンド)



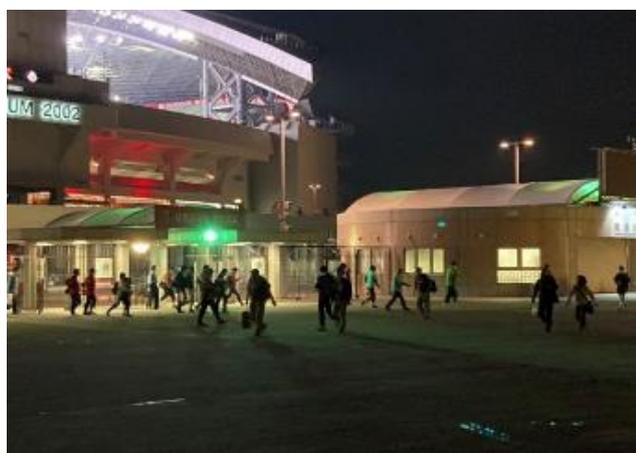
ハーフタイム(トイレ前)



ハーフタイム(売店)



退場時(南門)



試合終了後(浦和美園駅ホーム)



# RIZIN.24（格闘技イベント）

令和2年9月27日（日）

開場時のゲート前



イベント中の開場内



休憩時のトイレ



売店（ソフトドリンクのみ販売）



退場時のゲート前



終了後のさいたま新都心駅



令和2年10月15日  
埼玉県浦和競馬組合

## 浦和競馬場における有観客数の段階的緩和について

浦和競馬では、新型コロナウイルスの感染防止策を確保しながら限定的に有観客開催を行っている。今後、さらに、国及び県の接触確認アプリ導入の周知徹底など、感染防止対策について万全の態勢で臨み、下記のとおり有観客数の段階的緩和をしていきたいと考えております。

### 記

#### 1 人数制限の緩和方針

- 11月開催 2, 000人以内で主催者が定める人数(抽選)
- 12月～2月開催 3, 000人以内で主催者が定める滞留入場者数  
(原則入場制限)
- 3月開催 新型コロナウイルス対策上設定した収容人数上限、  
4, 961人(※)以内で主催者が定める滞留入場者数  
(原則入場制限)

#### 【参考：設定の考え方】

ソーシャルディスタンスを確保しうる基準として、固定席スペースについては固定席実数の半分、フリースペースについては1人当たり4㎡(2m×2m)で算定している。

また、浦和競馬場の総収容人数は、固定席スペースとフリースペースを合わせて29, 994人であり、4, 961人はその約17%にあたる。

#### 2 緩和する際の留意事項

- 各回の開催結果及び感染防止対策を検証しながら、更なる改善を加え、上限人数を段階的に緩和していく。
- その際、首都圏等の地方競馬主催者の入場上限人数を考慮しながら対応する。(状況によっては立ち止まる。)

### 3 有観客開催にあたっての感染防止策

- ・ 埼玉県浦和競馬組合における新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル改正案（資料 1 2 - 1）
- ・ 浦和競馬場の 3 密防止対策の概要（資料 1 2 - 2）

### 4 他場の有観客による開催状況（首都圏及び関西圏）

大井競馬（特別区） 10 月開催は、964 人を上限とした抽選方式。その後、上限を段階的に緩和予定。

園田競馬（兵庫県） 9 月 30 日から、5,000 人を上限と設定

（考え方：固定席スペースは固定席実数の半分。

フリースペースは 1 人当たり 4 m<sup>2</sup>。）

### 5 県内公営競技の有観客による開催状況

大宮競輪 7 月 18 日（土）から再開

「1 日当たり入場人員 1,459 人（昨年度実績）

現在、屋内施設は席数を 3 分の 1、入場者数を定員の半分に入場制限している。」

戸田ボート 7 月 17 日（金）から再開

「1 日当たり入場人員 3,763 人（昨年度実績）

入場制限（滞留人数）設定 4,500 人。」

川口オート 7 月 10 日（金）から再開

「1 日当たり入場人員 4,658 人（昨年度実績）

入場制限（滞留人数）設定 13,000 人。」

## 埼玉県浦和競馬組合における新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル改正案

今回の段階的緩和方針により、過日、お認めいただいたマニュアルの表現を、下記のとおり改正させていただきます。

### 記

現行	改正案
<p><b>5 来場者の対応</b></p> <p>(1) 入場前</p> <p>オ 送迎用のバスは換気に留意し、運転席との間にはビニールシートで仕切りを設置しする。</p> <p>乗客同士の間隔はできるだけ2mを目安に(最低1m)座席の間隔をあけるよう努める。</p> <p>また、定員70名のところを20名以内に制限したり運行本数を増やしたりすることにより、一定数以上が同時にバスに乗車することがないよう工夫する。</p>	<p><b>5 来場者の対応</b></p> <p>(1) 入場前</p> <p>オ 送迎用のバスは換気に留意し、運転席との間にはビニールシートで仕切りを設置しする。</p> <p>乗客同士の間隔はできるだけ2mを目安に(最低1m)座席の間隔をあけるよう努める。</p> <p>また、定員70名のところを20名以内に制限したり運行本数を増やしたりすることにより、一定数以上が同時にバスに乗車することがないよう工夫する。</p> <p><u>ただし、3密解消の手立てがとれれば、乗車人数を増やして運行することができる。</u></p>
<p><b>5 来場者の対応</b></p> <p>(3) 場内全般</p> <p>イ 体調が悪い方を待機させるスペースを<u>屋外</u>に用意する。</p>	<p><b>5 来場者の対応</b></p> <p>(3) 場内全般</p> <p>イ 体調が悪い方を待機させるスペースを用意する。</p>
<p><b>5 来場者の対応</b></p> <p>(3) 場内全般</p> <p>カ 競馬場及びスタンドで人数制限を行う。(指定席は席数の約半分、それ以外は面積割(1人当たり4㎡))</p> <p>有料エリアは指定席とし、座席の間隔を確保するため1席おきに発売する。</p>	<p><b>5 来場者の対応</b></p> <p>(3) 場内全般</p> <p>カ 競馬場及びスタンドで人数制限を行う。(指定席<u>及び一般席</u>は席数の約半分、それ以外は面積割(1人当たり4㎡))</p> <p>有料エリアは指定席とし、座席の間隔を確保するため1席おきに発売する。</p>

## 浦和競馬場の3密防止対策の概要

### 南浦和駅バス乗降場



- ・乗車前に検温・マスク着用確認

### 3密防止啓発シャツ



- ・警備員による巡回、声掛け

### ゴール前



- ・ソーシャルディスタンス確保のポスター

### パドック



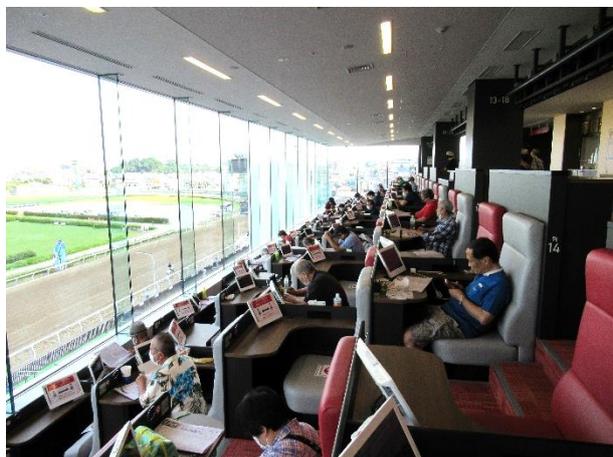
- ・フットマーカー、場内放送

### 勝馬投票券発売所



- ・発売機の間引き、フットマーカー

### 特別観覧席



- ・市松模様の配席、館内放送

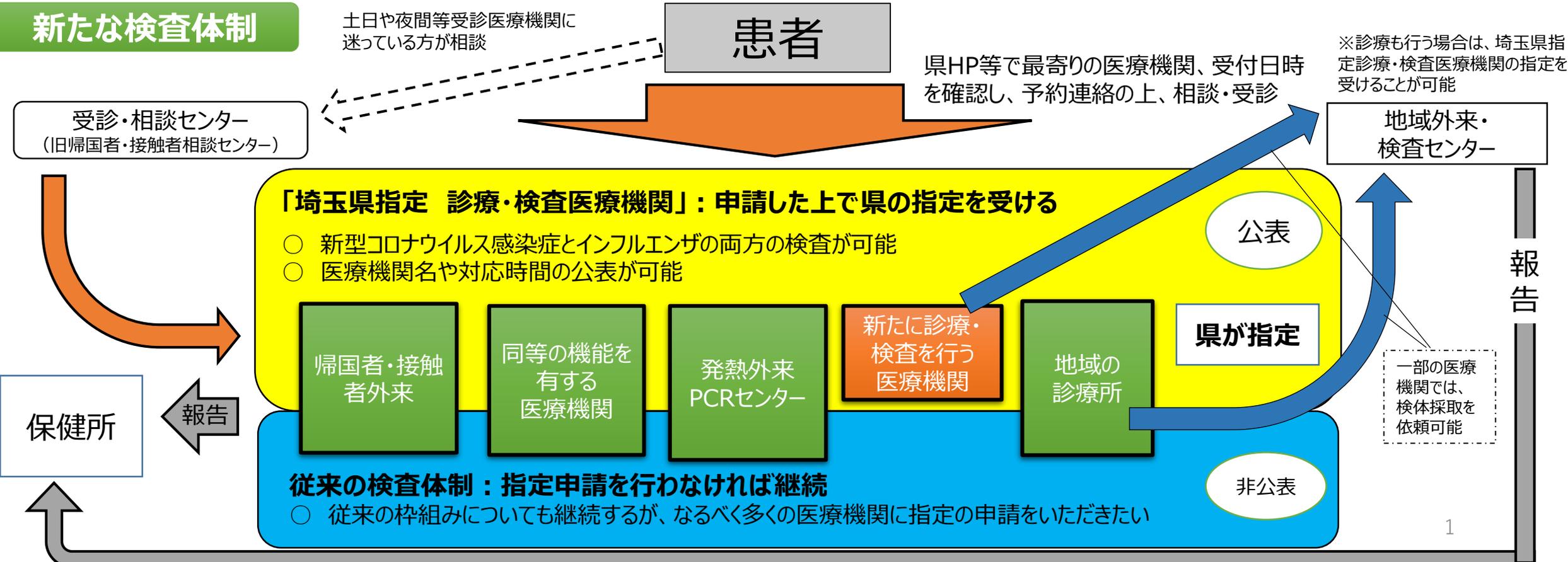
# 次のインフルエンザ流行期に備えた体制整備について

資料 1 3

- ・インフルエンザ流行期には、例年、県内で100万人を超える発熱患者が発生しており、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザを臨床的に鑑別することは困難であるため、**これまで以上の体制強化が必要となる。**
- ・そこで、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ両方の診療・検査を行う「**埼玉県指定 診療・検査医療機関**」の指定を行う。

○ ピーク時の1日当たりの目標検査数：**約3万件**      ○ 診療・検査医療機関の目標数：**1,200機関**

## 新たな検査体制



## 新型コロナウイルス感染症専用医療施設に係る 病床整備計画の公募について

### 1 概 要

- 埼玉県の病床確保計画（令和2年7月策定）におけるフェーズⅣ（ピーク期）の必要病床数 1,400 床に対し、確保した病床数は 10 月 8 日時点で 1,201 床であり、残り 199 床を確保する必要がある
- 新型コロナウイルス感染症の受入病床の確保に当たっては、できる限り一般医療の圧迫を防ぐとともに、院内感染の防止を徹底することが必要 ⇒ 医療機関の建物外における受入病床整備が有効
- 県では、医療機関が敷地内又は隣接地に仮設の新型コロナの専用医療施設を整備する場合に、その施設整備費用を財政支援するための補助を行う
- 当該補助に加えて、専用医療施設内に整備する病床については、当該医療機関の許可病床とは別枠で新たな病床を配分する
- 病床の配分に当たっては、公平を期すため、広く県内の医療機関から病床整備計画を公募する

令和2年度埼玉県一般会計補正予算（第7号）

#### **新** 専用医療施設の整備への助成

**37億5,400万円【債務負担行為：4億4,000万円】**

#### ◆ 専用医療施設による受入れ体制拡充

- ・ 病院が敷地内または隣接地にコロナ専用病棟（仮設）を整備する経費を補助
  - ・ 新型コロナの受入病床として、新たな病床を配分
  - ・ 一般患者と分離することで、院内感染リスクを低減
- ⇒ 一般患者や手術件数の増加により、一般医療の機能回復へ



## 2 応募条件

- 以下の条件を全て満たすこと
  - ・ 既存の医療機関の敷地内又は隣接する土地に、仮設の新型コロナウイルス感染症の専用医療施設を整備し、運営すること
  - ・ 仮設の専用医療施設整備後の病床数は、当該医療機関で現在確保している受入病床数に10床以上加えた数とすること（病床整備計画の採択に当たっては新規分の病床規模が大きい計画や重症病床を多く整備する計画を優先する）
  - ・ 受入患者は、中等症以上（軽症者のうち高齢者や基礎疾患を有する等の重症化リスクのある患者を含む）とすること
  - ・ 既に確保している受入病床を仮設の専用施設に移し、その分の病床配分を希望する場合には、移した病床と同数の病床を新型コロナウイルス感染症以外の機能の病床として復元すること
  - ・ 県が病床整備計画を採択した後、速やかに専用医療施設を整備し供用を開始すること（令和2年度末までに整備を完了し、少なくとも一部の病床の供用を開始すること）

## 3 スケジュール

- 10月9日（金）  
埼玉県医療審議会での公募の具体的方針について協議
- 10月15日（木）  
病床整備計画の公募の告知・計画の受付開始
- 10月31日（土）  
病床整備計画の受付の締切
- 11月上旬ごろ  
病床整備計画の採択

		【監視体制】		【		感染の状況		】	
		A	G	H	I	J			
		人口	③陽性者数/ PCR検査件数 (最近1週間)	④直近1週間の陽性者数	⑤直近1週間 とその前1週間の比		⑥感染経路 不明な者の 割合		
時点	2019.10		~9/13(1W)	~9/17(1W)			~9/11(1W)		
単位	千人		% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	(前週差)		% (前週差)		
ステージⅢの指標			10%	15	1		50%		
ステージⅣの指標			10%	25	1		50%		
北海道	5,250	1.9%	(+0.2)	0.95	(▲0.0)	0.98	(+0.20)	46.2%	(+16.5)
青森県	1,246	0.0%	(+0.0)	0.00	(+0.0)	-	-	-	-
岩手県	1,227	0.0%	(▲1.8)	0.00	(▲0.1)	0.00	(▲0.33)	-	-
宮城県	2,306	4.0%	(+0.9)	3.08	(+1.0)	1.45	(▲0.04)	36.1%	(+0.6)
秋田県	966	0.0%	(▲1.0)	0.10	(+0.1)	-	-	-	-
山形県	1,078	0.0%	(+0.0)	0.00	(+0.0)	-	-	-	-
福島県	1,846	2.2%	(+0.8)	1.46	(+0.4)	1.42	(+0.69)	55.6%	(+32.8)
茨城県	2,860	0.7%	(▲0.4)	0.98	(▲0.2)	0.82	(▲0.44)	43.6%	(▲15.0)
栃木県	1,934	2.7%	(+2.0)	2.69	(+1.9)	3.25	(+1.92)	31.6%	(▲39.8)
群馬県	1,942	3.3%	(+0.5)	4.99	(+2.8)	2.26	(+1.09)	48.9%	(▲15.2)
埼玉県	7,350	1.9%	(▲0.3)	2.30	(+0.3)	1.14	(+0.66)	63.1%	(+0.5)
千葉県	6,259	2.9%	(+0.2)	3.34	(+0.4)	1.14	(+0.24)	51.9%	(▲1.2)
東京都	13,921	3.3%	(+0.5)	8.36	(+0.4)	1.05	(+0.16)	54.0%	(▲4.4)
神奈川県	9,198	3.8%	(▲0.4)	4.75	(▲1.4)	0.77	(▲0.33)	46.5%	(▲7.9)
新潟県	2,223	0.6%	(+0.1)	0.49	(+0.4)	3.67	(+3.07)	0.0%	(▲66.7)
富山県	1,044	1.2%	(▲1.4)	0.10	(▲0.8)	0.11	(▲0.17)	33.3%	(+15.5)
石川県	1,138	3.0%	(▲3.3)	1.76	(▲2.2)	0.44	(▲0.18)	34.2%	(+13.4)
福井県	768	0.2%	(▲1.5)	0.00	(▲0.8)	0.00	(▲0.13)	0.0%	(+0.0)
山梨県	811	0.3%	(+0.1)	0.25	(▲0.4)	0.40	(▲2.10)	50.0%	(▲16.7)
長野県	2,049	1.1%	(▲1.0)	0.20	(▲0.5)	0.27	(+0.08)	60.0%	(+46.0)
岐阜県	1,987	3.5%	(+2.4)	1.36	(+1.1)	4.50	(+4.00)	37.5%	(▲29.2)
静岡県	3,644	0.5%	(▲0.2)	0.30	(▲0.2)	0.61	(▲0.77)	10.0%	(▲25.7)
愛知県	7,552	4.6%	(▲0.4)	2.81	(+0.4)	1.15	(+0.40)	45.2%	(+5.4)
三重県	1,781	5.0%	(▲0.9)	0.95	(▲2.5)	0.27	(▲1.94)	1.8%	(▲7.0)
滋賀県	1,414	1.2%	(▲0.5)	0.57	(▲0.1)	0.89	(+0.61)	77.8%	(+38.6)
京都府	2,583	1.8%	(▲2.5)	2.01	(▲1.7)	0.55	(▲0.30)	32.8%	(+0.4)
大阪府	8,809	5.7%	(+1.1)	6.12	(+0.4)	1.07	(+0.23)	53.9%	(+7.1)
兵庫県	5,466	3.8%	(+1.1)	2.18	(+0.3)	1.13	(+0.20)	63.2%	(+1.1)
奈良県	1,330	1.0%	(▲0.8)	0.68	(▲0.6)	0.53	(▲0.32)	61.5%	(+26.8)
和歌山県	925	0.9%	(+0.2)	0.11	(▲0.3)	0.25	(▲1.08)	0.0%	(+0.0)
鳥取県	556	3.8%	(+3.8)	2.34	(+2.3)	-	-	100.0%	-
島根県	674	0.0%	(+0.0)	0.00	(+0.0)	-	-	-	-
岡山県	1,890	0.0%	(▲0.1)	0.05	(+0.1)	-	-	-	-
広島県	2,804	1.1%	(+0.9)	0.36	(+0.2)	2.00	(+1.00)	42.9%	(▲7.1)
山口県	1,358	1.5%	(▲1.9)	0.15	(▲1.0)	0.13	(▲0.27)	7.7%	(+3.3)
徳島県	728	0.6%	(▲2.6)	0.14	(▲0.5)	0.20	(▲0.09)	50.0%	(+25.0)
香川県	956	0.7%	(▲0.3)	0.63	(+0.3)	2.00	(+1.70)	66.7%	(+38.1)
愛媛県	1,339	0.0%	(+0.0)	0.00	(+0.0)	-	-	-	-
高知県	698	3.4%	(+0.5)	0.43	(▲0.1)	0.75	(+0.42)	0.0%	(▲18.2)
福岡県	5,104	1.9%	(▲1.0)	1.68	(▲1.7)	0.49	(+0.03)	30.3%	(▲1.8)
佐賀県	815	2.6%	(+0.6)	0.12	(▲0.4)	0.25	(▲0.15)	40.0%	(+15.0)
長崎県	1,327	0.1%	(▲0.2)	0.15	(+0.2)	-	-	100.0%	(+87.5)
熊本県	1,748	2.0%	(▲0.8)	0.74	(▲0.6)	0.54	(▲0.02)	46.4%	(+8.0)
大分県	1,135	0.3%	(▲1.3)	0.00	(▲0.6)	0.00	(▲1.00)	0.0%	(▲71.4)
宮崎県	1,073	1.9%	(+0.5)	0.47	(+0.4)	5.00	(+4.86)	33.3%	(+33.3)
鹿児島県	1,602	0.3%	(▲0.6)	0.25	(+0.0)	1.00	(+0.76)	100.0%	(+42.9)
沖縄県	1,453	2.6%	(▲0.4)	3.65	(▲3.2)	0.53	(▲0.08)	42.7%	(+7.7)
全国	126,167	2.9%	(+0.1)	2.80	(▲0.1)	0.97	(+0.18)	48.9%	(+1.2)

※：人口推計 第4表 都道府県、男女別人口及び人口性比－総人口、日本人人口（2019年10月1日現在）  
 ※：陽性者数は、感染症法に基づく陽性者数の累積（各都道府県の発表日ベース）を記載。自治体に確認を得てない暫定値であることに留意。  
 ※：PCR検査件数は、厚生労働省において把握した、地方衛生研究所・保健所、民間検査会社、大学等及び医療機関における検査件数の合計値。  
 ※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載時以降に数値が更新されることにより、前週差が前週公表の値との差と一致しない場合がある。  
 ※：⑤と⑥について、分母が0の場合は、「-」と記載している。